

技能五輪全国大会の選手がとらえた課題について C4

競技職種：電子機器組立て

選手についてのアンケート結果

質問項目なし

課題についてのアンケート結果

(1) 二次選考会の各問題の難易度

・四肢選択問題（欠損値：25）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	11	0	10	2	0	0

・記述式問題（欠損値：25）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	10	2	5	1	5	0

(2) 大会の各課題の難易度

・回路設計課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	8	13	9	13	4	1

・回路図作成課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	17	7	10	8	5	1

・基板設計課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	17	3	11	11	4	2

・組立て課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	14	8	8	13	4	1

・プログラム設計課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	11	0	16	0	20	1

・修理課題（欠損値：1）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	10	9	9	15	2	2

・測定課題（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい	わからない
人数	17	7	13	6	3	2

(3) とくに重点的に練習を行った課題

	人数
回路設計課題	28
回路図作成課題	13
基板設計課題	20
組立て課題	21
プログラム設計課題	21
修理課題	12
測定課題	5
とくに重点的に行ったものはない	1
いずれの課題もおなじ重みで行った	2

(4) 練習を行う際に工夫している点

	人数
自分の能力よりも難しい課題を練習する	17
同じ作業を繰り返し練習する	20
作業ミスの原因追求を行う	31
集中力が低下した場合は練習を打ち切る	11
作業の段取りを重視して練習する	18
特定の課題を重点的に練習する	10
指導員に指導された以外の練習を取り入れている	7
その他	0

(5) 自覚している性格や能力

	人数
面倒な作業が苦にならない性格である	2
物事に熱中する性格である	31
他人に負けることが嫌いな性格である	22
几帳面である	7
誤りに気づく能力に優れている	6
手本をまねる能力に優れている	15
手先や体を速く動かす能力に優れている	1
作業理由を把握する能力に優れている	8
コミュニケーション能力に優れている	6
技能に対する知識量が豊富である	2
その他	1

(6) 練習内容の決定方法（欠損値：0）

	人数
指導者の指示された内容で練習を行う	5
指導者と選手の協同で練習内容を決定する	35
選手が練習内容を決定する	8

(7) 指導者から指導される内容

	人数
身体の動作方法	9
適切な作業手順	28
作業の基本	25
メンタルの保ち方	5
効率的な技能の学び方	13
技能に対する知識	31
具体的に指導されることはない	5
その他	0

(8) 練習中における集中力（欠損値：0）

	人数
集中できない場合は作業を打ち切る	14
適度な集中力で長時間の作業に対応する	7
作業内容に応じて集中力を変えて対応する	13
考えたことはない	13
その他	1